

玉野井昌夫教授略歴ならびに著作目録

略 歴

| | |
|-------------|-------------------|
| 1920年11月16日 | 山口県出生 |
| 1944年 9 月 | 東京帝国大学法学部政治学科卒業 |
| 1950年 3 月 | 東京大学経済学部経済学科卒業 |
| 1950年 4 月 | 東京大学助手（経済学部） |
| 1953年 6 月 | 学習院大学政経学部講師 |
| 1954年 4 月 | 学習院大学政経学部助教授 |
| 1960年 4 月 | 学習院大学政経学部教授 |
| 1964年 4 月 | 経済学部勤務委嘱 |
| 1977年 4 月 | 学習院大学経済学部経済学科主任 |
| 1978年 3 月 | 金融学会常任理事 |
| 1979年 4 月 | 学習院大学経済学部長 |
| 1979年 4 月 | 学習院大学大学院経済学研究科委員長 |
| 1979年 2 月 | 日本経済学会連合評議員 |
| 1980年 2 月 | 文部省学術審議会専門委員 |
| 1985年 6 月 | 証券経済学会代表理事 |
| 1987年 5 月 | 証券経済学会理事 |
| 1991年 3 月 | 学習院大学定年退職 |

著作目録

〔著書・共著〕

- 1960年10月 『金融論』 東京大学出版会
1971年11月 『現代金融の理論』 時潮社
1978年5月 『金融経済論』 有斐閣
1982年12月 『戦間期の通貨と金融』 有斐閣

〔論文など〕

- 1962年3月 「ラドクリフ報告の「流動性」概念について」 学習院大学政経学部研究年報(8)
1963年6月 「ラドクリフ報告の特色と金融制度の変化」 『金融論研究』—渡辺教授還暦記念論文集— 法政大学出版局
1964年6月 「日銀法改政と金融メカニズム」 『経済評論』 第13巻6月号 日本評論社
1968年6月 「イギリスの金融構造と金融機関の競争—P.I.B.Reportの問題点」 『学習院大学経済学部経済論集』 第5巻第1号
1968年12月 「1968年の論壇回顧—通貨危機と財政金融政策の限界を重視—」 『金融財政事情』 第917号 金融財政事情研究会
1969年12月 「金融統制をめぐる問題—現金統制の効果—」 『学習院大学経済学部経済論集』 第6巻第2号
1970年3月 「日銀の姿勢はこれでよいか—経済成長に最大の考慮を—」 『エコノミスト』 第48巻第12号 毎日新聞社
1970年11月 「戦後イギリス金融政策についての一考察」 『飯田繁教授還暦記念論文集』 日本評論社
1971年1月 「資本の自由化と銀行—英国の非加盟銀行の発展を中心として—」 『金融ジャーナル』 第12巻第1号 金融ジャーナル新社
1971年2月 「ラドクリフ以降の10年—金融制度と金融政策—」 『資本論と帝国主義論』 下巻 東京大学出版会
1971年3月 「1960年代と金融構造の変化—非加盟銀行の発展を中心として—」 『学習院大学経済学部経済論集』 第7巻第2号

- 1973年 5月 「新金融調節方式とイギリス金融市場の変化」『証券経済学会年報』第8号 証券経済学会
- 1973年12月 「イギリス金融市場の構造と金融政策—新金融調節方式をめぐって—」『世界経済と日本経済』—大島教授還暦記念論文集— 東京大学出版会
- 1976年 7月 「新金融調節方式以降のロンドン割引市場」『現代資本主義と財政、金融』—加藤、武田、遠藤教授還暦、追悼記念論文集— 東京大学出版会
- 1976年 9月 「金融論を学ぶ」有斐閣選書
- 1978年11月 「70年代のイギリス金融政策の動向—インフレーションと貨幣市場資産—」『現代信用論』—川合一郎教授還暦記念論文集— 有斐閣
- 1978年11月 「イギリスにおける公共部門の資金調達」公企業調査研究会『公営評論』22巻12号, 23巻11号
- 1979年 7月 「イギリスの発行市場」日本証券経済研究所
- 1981年12月 「戦後経済と証券市場 (川合一郎著作集第四巻)」有斐閣
- 1982年 4月 「欧米における銀行と証券」(山種)証券調査センター 主査 玉野井昌夫
- 1984年12月 「西ドイツの金融・証券制度「銀行構造委員会報告」を中心に」日本証券経済研究所
- 1984年 2月 「Kapitalmarkt」Japan-Handbuch von Dr. Horst Hammitzch (Franz Steiner Verlag GMBH)
- 1985年 3月 「金融自由化の進展と対応」公企業研究調査会『公営評論』第29巻第11号, 第30巻第3号
- 1986年10月 「金融システムの検討」金融経済研究所『金融経済』第219号
- 1987年 5月 「証券経済学会の歩み」証券経済学会『証券経済学会会報』第22号

〔 翻 訳 〕

- 1965年 3月 「ドイツ証券取引所と資本市場」『証券研究』第14巻
- 1974年 6月 「ラドクリフ報告以降」『金融理論と金融政策』高橋泰蔵, 渡辺佐平監訳 法政大学出版局
- 1975年11月 「コンソーシアム業務と発行業務」『証券研究』第46巻
- 1980年12月 「抵当銀行」『証券研究』第62巻
- 1980年12月 「抵当債券と自治体債券」『証券研究』第62巻

〔そ の 他〕

- 1969年12月 「座談会」『エコノミスト』第47巻 毎日新聞社
- 1969年3月 「論壇」週刊読書人
- 1970年8月 「書評「日本の金融統計」(後藤新一著)』『金融財政事情』第1001号 金融財政事情研究会
- 1974年3月 「書評「金融と財政の論理」(ピーターズ著, 鈴木芳徳, 小林晃訳)』『ミネルヴァ通信』第73号 ミルネヴァ書房
- 1975年8月 「書評「イギリスの信用と貨幣」(藤沢正也著)』ミネルヴァ通信 第90号
- 1976年7月 「書評「マーチャント・バンキング」(布目真生著)』『世界経済評論』Vol.20 No.7 (世界経済研究協会)
- 1977年2月 「書評「管理通貨と金融資本」(川合一郎著)』週刊読書人
- 1978年4月 「書評「為替と信用」-国際決済制度の史的展開- (徳永正二郎著)』経済研究 第29巻第2号 1978年4月 (一橋大学経済研究所)
- 1979年9月 「書評「日本の証券市場」(川合一郎編著)』週刊東洋経済9-15 (第4170号)
- 1979年10月 「書評「アメリカ金融史」マーガレット・G・マイヤーズ著 (吹春寛一訳)』読賣新聞
- 1981年6月 「書評「国際金本位制とロンドン金融市場」(西村閑也著)』週刊東洋経済6-6 (第4300号)
- 1984年7月 「ゲスラー委員会報告について (報告講演)』日本銀行金融研究所
- 1987年6月 「わが国の金融システムと証券市場 (講演)』日本大学 (大学院) 商学研究所
- 1988年11月 「書評「西ドイツの巨大企業と銀行」(山口博教著)』文真堂